

部局等	監査委員の意見	所管課所
健康福祉部	<p>1 看護大学運営経費の節減努力</p> <p>看護学部教育課程において、臨地実習がカリキュラムに取り入れられており、松本、伊那、飯田地域にある病院や医療施設で実習を行っています。</p> <p>この送迎のため、大学が所有するバスと民間から借り上げたバスを併用し、その運行と車両管理に係る委託料として年間3,853,940円の支出をしていますが、実習生に対し負担を求めています。</p> <p>「長野県行政・財政改革方針」においても「受益者負担の観点から新たな費用負担について検討する。」とされていることから、利用者の費用負担について検討してください。</p> <p>また、10万円未満の物品購入について、ほとんどが1者のみの見積書徴取によっており、購入先が一部の者に片寄る状況にありました。10万円未満の物品購入についても、できる限り2人以上の者から見積書を徴取して、競争性を持たせ、経費節減に努めてください。</p>	看護大学
	<p>2 公衆衛生専門学校の施設改修等必要な環境整備の実施</p> <p>公衆衛生専門学校は、平成23年度に隣接している旧伊那保健センターの建物の寄付を伊那市から受け、校舎の延べ面積は従来の2倍以上に広がりましたが、現状では学習環境の充実に結びつくような活用が図られているとはいえないように思われます。</p> <p>平成23年度から施設設備の改修整備が逐次行われていますが、利便性のよい学習環境とするための改修、3階にある事務室の1階入口付近への移動及び受付の設置、外来者に対する配慮としての適切な各種誘導標示の設置など、学校としての体裁を整え、学習環境を充実するために必要な内外装の改修や修繕を早急に行い、学生にとって魅力的な学校づくりに取り組んでください。</p>	公衆衛生専門学校
	<p>3 食肉衛生検査所の庶務・会計等事務処理の支援</p> <p>平成16年に内部事務総合システムが導入されたことを受けて、県下4箇所にある食肉衛生検査所では事務職員の配置がなくなり、技術職員のための職場となりました。</p> <p>日常的な庶務・会計等の事務は、技術職員が検査業務の合間に行っていますが、財産の評価や処分といったまれに発生するものなどに係る事務処理は、そもそもの制度や処理方法について一通りの理解が必要で、技術職員の負担となっているため、組織・運営面からの検討が必要と考えます。</p> <p>上田食肉衛生検査所については、技術職員の他に兼務職員として上田保健福祉事務所の事務職員が配置されていますが、他の3所についても庶務・会計等の事務処理を支援する仕組みや体制などについて検討してください。</p>	食品・生活衛生課
部局等	監査委員の意見	所管課所
商工労働部	<p>1 技術専門校の老朽施設や備品等の整理</p> <p>長野技術専門校の旧男子寮の解体、伊那技術専門校の既に廃止された溶接科・木工科で使用していた実習棟や機械器具等の整理については、早急に対応が必要と考えられます。</p> <p>「第9次長野県職業能力開発計画」では、今後の方向として「将来を見越した需給動向等を分析し、県全体の職業能力開発のあり方について検討します。」とされていますが、個々の技術専門校に対する具体的内容までは言及されていません。技術専門校の具体的な将来ビジョンやいつまでに何を残し、何を整理するのかを定めた行動計画が必要と考えられます。</p> <p>県下に7校ある技術専門校のうち岡谷、飯田、伊那の3校については「工科短大機能あり方検討会」の中でより具体的な検討が進められると考えられますが、長野、松本、佐久、上松の4校についても同時並行的に具体的な検討が進められるべきです。</p> <p>「長野県行政・財政改革方針」においても、「県有施設のあり方の検討」について盛り込まれていることから、民間への機能移譲、指定管理者制度の導入、施設の統廃合等についてスピード感を持って検討を進め、施設の有効活用を図るとともに不用となる施設設備の整理を進めてください。</p>	人材育成課
部局等	監査委員の意見	所管課所
農政部 林務部 建設部	<p>1 土砂災害防止法の指定区域に関する組織連携</p> <p>「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（平成12年法律第57号。以下「土砂災害防止法」という。）」による土砂災害警戒区域等の指定は、県内でおおむね全体の6割程度まで進捗しており、建設部では指定後に対策施設を設置すると、土砂災害警戒区域等の指定の見直しを行っています。</p> <p>上小地方事務所林務課施行の「復旧治山（火山地）事業（東御市本海野）」については、土砂災害特別警戒区域内の急傾斜地（保安林）崩壊対策工事であり、指定の見直し等の検討につながるものですが、工事完了後、建設事務所に情報が伝達されていませんでした。</p> <p>建設部以外の関係部局で行った工事については、建設事務所にその内容が伝えられていないことが多く、指定の見直しが行われていないため、部局間の連携を行う仕組みを検討してください。</p> <p style="text-align: right;">【工事監査】</p>	農地整備課 森林づくり推進課 砂防課

部局等	監査委員の意見	所管課所
建設部	<p>1 中山間地にある県道の維持管理体制 県道の路肩や法面の草刈りなど維持管理の手法として、道路愛護や道路アダプトなどの制度が活用されていますが、これらの活動は地域のボランティアに支えられているのが実情です。しかし、人口が減少し高齢化が一層進む中で、特に中山間地においては、そうした活動の継続が困難になってきています。 草刈りなど道路の維持管理を、地域住民の活動に委ねてしまう手法には限界があり、中山間地においては立ち行かなくなる状況が間近に迫っていると考えます。 中山間地にある県道の維持管理について、従来の道路愛護や道路アダプトなどととも、新たな委託事業を含む包括的な維持管理体制について早急に検討してください。</p>	道路管理課
教育委員会	<p>1 「学校案内」、「学校要覧」、「学校ホームページ」の管理 「学校案内」、「学校要覧」、「学校ホームページ」などに掲載されている情報の内容に、古いもの、誤りのあるものが依然として散見されました。 こうした媒体により提供・公開する情報は、正確で時宜を得たものであることはもとより、「見やすさ」、「わかりやすさ」などにも配慮した適切なものとなるよう指導してください。 また、ホームページについては、不特定多数の者のアクセスが可能であることから、特に留意することが求められます。「学校ホームページ」の管理を担当者のみに任せのではなく組織として対応することや、掲載すべき項目、情報の維持管理の方法などを定めた、学校ごとの「ホームページ管理運営規程」の整備などが必要と考えられますので、その「ひな型」を作成し学校に提供するなど、適切な管理の方法について検討してください。</p> <p>2 小諸高等学校音楽科の「特色ある学科」としての魅力発信等 小諸高等学校音楽科の定員は40名ですが、入学者数はこれを下回る状況が続いています。平成7年に同科が開設された当時と比べて、社会的・経済的環境が大きく変化し、生徒の進路選択に影響を与えていることが主因と考えられます。 このような状況下にあっても、県下唯一の音楽科として精彩を放ち、存続し続けるためには、更なる工夫や努力が必要と考えます。例えば、音楽指導に当たる専任講師陣は国内外で実績のある多彩な人材に恵まれていますので、これら講師の出身大学と連携し、推薦入学の枠をより多く確保し、音楽を志す生徒に学校の魅力を提供することなどが考えられます。 また、楽器類の管理等について、音楽科棟の空いている練習室などに何種類もの楽器が雑然と置かれている状況が見受けられました。これは、以前より管楽器、打楽器専攻の生徒が増加し、収納スペースが不足してきているためと思われます。保管等について、現施設の効率的な活用方法等について学校全体で取り組む余地が十分にあると思われます。なお、楽器類の維持、更新には多額の費用を要することから、計画的に予算を確保しつつ、進める必要があります。 いずれにしても、平成7年に県下唯一の音楽科が開設されて以来17年を経た今、もう一度設立の意義など原点に立ち返って、現状打開に向けた取組を進めてください。</p>	<p>高校教育課 特別支援教育課</p> <p>小諸高等学校 高校教育課</p>
教育委員会 総務部 健康福祉部 商工労働部 農政部 林務部	<p>1 学校施設の改修等に係る安全対策上の再確認 松本養護学校において体育館床の塗装面がはがれ、ささくれていることから、年度末に床の研磨と塗装を施す改修が行われていました。(工事費：2,436千円、工期：平成24年2月28日から3月30日) 監査時にその状況を確認したところ、床表面はきれいに補修されていましたが、歩くと床がたわむ感じがしたので再度床下の調査を依頼しました。 その結果、床下構造部に隙間ができていることが判明し、安全面を考慮してその隙間を解消する修繕を追加して行うことになりました。 当該校に限らず、学校施設においては、児童、生徒、学生たちが一日の大半を過ごす学習・生活の場であるにもかかわらず、その老朽箇所等の改修に当たっては、当面の機能回復や補修といった対症的な対応に終始し、最も優先されるべき安全確保のための改築や改修の必要性をチェックする基本的な観点が見落とされがちであると思われます。 学校施設の改修などに当たっては、応急措置として早急な対応が必要となる場合もありますが、様々な状況を想定し、児童・生徒等の安全確保の観点から、一歩踏み込んだ検証を行い実施するよう努めてください。</p>	<p>教育総務課 高校教育課 特別支援教育課 情報公開・私学課 県立大学設立準備室 医療推進課 地域福祉課 人材育成課 農業技術課 信州の木振興課</p>

部局等	監査委員の意見	所管課所
教育委員会 総務部 会計局	<p>1 保守点検等管理業務委託に係る契約方法等の改善 高等学校等における自家用電気工作物や消防設備の保守点検業務委託契約において、落札率が100%となっている事例が散見されました。</p> <p>平成23年度定期監査報告の重点監査事項「庁舎等の管理に係る外部委託について」の基礎調査データからも、これらの業務委託においては、全体の契約件数に対する随意契約の割合が97%となっており、落札率が90%を超える契約の割合は、自家用電気工作物では8割以上、消防設備については6割以上となっています。</p> <p>高等学校等の現地機関においては、上記に掲げた業務も含めて同種の業務委託契約を各機関それぞれに行っていますが、同種の業務については地域ごとにまとめて一括契約とするなど集約化を図り、より競争性が担保される一般競争入札や公募型見積合わせの導入について検討してください。</p> <p>また、高等学校に限らず広く県機関において行われている保守点検等の管理業務委託に関し、業務別の積算方法、標準的仕様のあり方、業者選定や契約の方法等に関するガイドラインなどを定めて、業務の集約化や効率化が図られるよう検討してください。</p>	高校教育課 財産活用課 会計課

部局等	監査委員の意見	所管課所
警察本部	<p>1 警察本部の建設工事等に係る成績評定の実施 警察本部においては、駐在所や交番の新築等工事、交通信号機の改修工事、これらに係る設計業務委託などの数多くの契約が締結されています。</p> <p>知事部局、企業局、教育委員会においては、「長野県建設工事等検査要綱」（平成15年4月1日会検第1号）、「工事成績評定要領」（平成14年8月1日適用）及び「委託業務等成績評定要領」（平成14年11月18日適用）により、500万円以上の建設工事や100万円以上の建設工事に係る委託業務について完了検査等を終了したときには、その成績を評定しなければならない制度となっていますが、警察本部では実施されていません。</p> <p>このため、警察本部においても成績評定を行うことが、品質確保等に必要と考えられますので、駐在所等の建設工事など可能なところから実施することを検討してください。</p>	会計課

3 推奨事例

監 査 委 員 の 意 見

1 地元食材・食品の販路拡大と地産地消に繋げる商談会の開催

下伊那地方事務所商工観光課、農政課及び下伊那農業改良普及センターが中心となり、地元飯伊地域の農畜産物と加工食品の販路拡大を支援するため、生産者・加工業者と飲食・宿泊業者及び食品卸・小売業者とのマッチングを図る「食の縁結び！南信州うまいもの商談会」を開催したところ、40事業所から120品目以上の出展があり、約150名の食材・食品バイヤーが参加しました。商談会後に実施したバイヤーへのアンケート調査では、約3割が今後取引を検討したいとの回答があり、継続的な開催要望も多く寄せられています。

県の行政が連携し、地域の食材・食品の販路拡大と地産地消に向けた効果的な取組となりました。

2 入札契約事務適正執行の工夫

木曾建設事務所では、発注時の手続等のミス減らすため、積算ミス等防止対策についての通知に基づく工事及び委託業務の「設計書審査チェックリスト」に加え、工事事務担当者等のための「審査チェックリスト」を独自に作成し、入札情報のホームページ公表前に再確認を行うことで、入札契約事務の適正執行に努めています。

【工事監査】

3 土砂災害防止法に関する組織連携

諏訪地方事務所林務課の「治山施設機能強化事業（諏訪市宇三ノ久保地区）」については、土砂災害防止法に基づく土砂災害特別警戒区域として平成18年3月に指定されている溪流に対して、平成20年度から23年度にかけて治山谷止工を施工したものです。一連の工事完了後、その内容を諏訪建設事務所に情報提供し、平成24年8月24日付けで指定区域の一部が解除され、人家13戸が警戒区域から除外されました。

現在、建設部以外の部局で土砂災害対策を実施しても、そのほとんどは部局間の情報伝達が行われておらず、指定の見直しまでされていない中で、地方事務所、建設事務所が連携した好事例です。

【工事監査】

4 「生徒自ら行う学習環境整美事業」の活用

県教育委員会は「生徒自ら行う学習環境整美事業」として各高等学校に予算を再配当し、各校はその予算を活用し、独自に計画を立て学習環境の整備に取り組んでいます。

塩尻志学館高等学校においても、校内の階段・廊下の壁のペンキ塗り、渡り廊下や駐輪場などの壁・柱・屋根などのペンキ塗り、体育館やグラウンドの整備など多方面にわたる活動が計画的、積極的に実施されています。このため、校舎の経年劣化が比較的少なく、良好な学習環境が整えられていましたので、更に他校の範となるよう活動を続けてください。

また、県教育委員会においては、この事業を学校の環境整備活動としてだけでなく、生徒の自主性や愛校心の醸成等に資するための教育の一環としてとらえ、生徒の安全に配慮しながら、更に充実したものとなるよう引き続き努めてください。

5 地域との協働による防犯活動

小諸警察署は、地域との協働により独自創作キャラクターである「フリコマセンジャー」を活用したDVDを制作し、街頭活動や各種イベントなどで振り込め詐欺被害防止等の広報啓発活動を積極的に展開しています。

小諸市では、セーフコミュニティ運動(注)に取り組んでおり、このユニークで独創的なフリコマセンジャーによる広報啓発活動は、市民の安全・安心に対する意識を高め、行政と市民の連携による地域づくりに大きく貢献しています。

(注) 行政はもちろん、地域住民、NPO、関係民間団体など多くの主体の協働によって安心・安全な社会をつくろうという運動で、WHOの取組として世界的に注目されており、認証機関として「セーフコミュニティ認証センター」が設置されています。

6 署全体で取り組む省エネ活動

須坂警察署では、平成23年4月から以前にも増して積極的に省エネルギーへの取組を進めています。

署員一人ひとりが照明の点灯時間や消灯時間の管理を徹底して行ったこと、また、OA機器の節電などにより、電気の使用量が前年に比べ18,005kWh、11.9%の減少となりました。

また、署内の冷暖房用燃料に都市ガスを使用していますが、なるべく遅くスイッチを入れ早目に切るといった日々の努力を積み重ねた結果、都市ガスの使用量が前年比3,332㎡、41.8%の減少となりました。

これは、須坂警察署として取り組む課題の一つに「省エネ」を掲げ、東日本大震災の発生を契機に、全署員が問題意識を持って地道に取り組んだ成果であり、他の模範となるものです。

(別表2) 監査実施機関一覧

1 一般会計・特別会計

(1) 実地監査

監査実施機関	監査年月日
畜産試験場	平成24年2月8日
松本盲学校	平成24年2月8日
小諸警察署	平成24年2月9日
軽井沢警察署	平成24年2月9日
飯山警察署	平成24年2月14日
須坂警察署	平成24年2月14日
上田消費生活センター	平成24年2月22日
東信労政事務所	平成24年2月22日
長野技術専門校	平成24年3月1日
鑑識課	平成24年3月1日
佐久児童相談所	平成24年4月18日
野沢北高等学校	平成24年4月18日
下諏訪向陽高等学校	平成24年4月24日
諏訪児童相談所	平成24年4月24日
長野工業高等学校	平成24年4月26日
機動隊	平成24年4月26日
林業総合センター	平成24年5月16日
塩尻志学館高等学校	平成24年5月16日
中野西高等学校	平成24年5月17日
須坂商業高等学校	平成24年5月17日
小諸商業高等学校	平成24年5月22日
小諸高等学校	平成24年5月22日
南安曇農業高等学校	平成24年5月24日
穂高商業高等学校	平成24年5月24日
農業大学校	平成24年5月30日
自動車警ら隊	平成24年5月30日
伊那技術専門校	平成24年5月31日
辰野高等学校	平成24年5月31日
大阪事務所	平成24年6月5日
大阪観光情報センター	平成24年6月5日
名古屋事務所	平成24年6月6日
名古屋観光情報センター	平成24年6月6日
監査委員事務局	平成24年6月8日
屋代高等学校	平成24年6月13日
上田養護学校	平成24年6月13日
若年者就業サポートセンター	平成24年6月14日
松本深志高等学校	平成24年6月14日

松本養護学校	平成24年6月14日
南信農業試験場	平成24年6月19日
松川高等学校	平成24年6月19日
飯田食肉衛生検査所	平成24年6月20日
飯田家畜保健衛生所	平成24年6月20日
自治研修所	平成24年7月3日
長野保健福祉事務所	平成24年7月3日
病虫害防除所	平成24年7月5日
農業試験場	平成24年7月5日
果樹試験場	平成24年7月5日
看護大学	平成24年7月10日
公衆衛生専門学校	平成24年7月10日
伊那保健福祉事務所	平成24年7月11日
南信教育事務所	平成24年7月11日
安曇野建設事務所	平成24年7月12日
財政課	平成24年7月18日
情報公開・私学課	平成24年7月18日
市町村課	平成24年7月18日
高校教育課	平成24年7月18日
文化財・生涯学習課	平成24年7月18日
保健厚生課	平成24年7月18日
交通政策課	平成24年7月19日
職員課	平成24年7月19日
財産活用課	平成24年7月19日
総務事務課	平成24年7月19日
義務教育課	平成24年7月19日
特別支援教育課	平成24年7月19日
スポーツ課 (旧)山岳総合センター含む。	平成24年7月19日
政策評価課	平成24年7月23日
税務課	平成24年7月23日
広報県民課	平成24年7月23日
観光振興課	平成24年7月23日
移住・交流課	平成24年7月23日
教学指導課	平成24年7月23日
人権・男女共同参画課	平成24年7月25日
生活文化課	平成24年7月25日
観光企画課	平成24年7月25日
国際課	平成24年7月25日
会計局	平成24年7月25日
情報統計課	平成24年7月27日

県民協働・NPO課	平成24年7月27日	砂防課	平成24年8月21日
次世代サポート課	平成24年7月27日	産業政策課	平成24年8月22日
自然保護課	平成24年7月27日	人材育成課	平成24年8月22日
廃棄物対策課	平成24年7月27日	労働雇用課	平成24年8月22日
廃棄物監視指導課	平成24年7月27日	農業政策課	平成24年8月22日
企画課	平成24年8月1日	農村振興課	平成24年8月22日
医療推進課	平成24年8月1日	建設政策課	平成24年8月24日
地域福祉課	平成24年8月1日	都市計画課	平成24年8月24日
温暖化対策課	平成24年8月1日	大町保健福祉事務所	平成24年8月27日
水大気環境課	平成24年8月1日	諏訪建設事務所	平成24年8月27日
生活排水課	平成24年8月1日	木曾地方事務所	平成24年8月29日
秘書課	平成24年8月2日	木曾農業改良普及センター	平成24年8月29日
環境政策課	平成24年8月2日	木曾保健福祉事務所	平成24年8月30日
森林づくり推進課	平成24年8月2日	木曾建設事務所	平成24年8月30日
教育総務課	平成24年8月2日	上小地方事務所	平成24年9月4日
行政改革課	平成24年8月6日	上小農業改良普及センター	平成24年9月4日
障害者支援課	平成24年8月6日	北安曇地方事務所	平成24年9月6日
森林政策課	平成24年8月6日	北安曇農業改良普及センター	平成24年9月6日
信州の木振興課	平成24年8月6日	上伊那地方事務所	平成24年9月11日
河川課	平成24年8月6日	上伊那農業改良普及センター	平成24年9月11日
人事課	平成24年8月8日	南信会計センター	平成24年9月11日
健康長寿課	平成24年8月8日	伊那建設事務所	平成24年9月12日
道路管理課	平成24年8月8日	大町建設事務所	平成24年9月13日
道路建設課	平成24年8月8日	上田建設事務所	平成24年9月18日
議会事務局	平成24年8月8日	上田保健福祉事務所	平成24年9月19日
こども・家庭課	平成24年8月10日	東信教育事務所	平成24年9月19日
食品・生活衛生課	平成24年8月10日	長野地方事務所	平成24年10月10日
薬事管理課	平成24年8月10日	長野農業改良センター	平成24年10月10日
消防課	平成24年8月17日	北信会計センター	平成24年10月10日
危機管理防災課	平成24年8月17日		
健康福祉政策課	平成24年8月17日		
住宅課	平成24年8月17日		
建築指導課	平成24年8月17日		
施設課	平成24年8月17日		
警察本部	平成24年8月17日		
経営支援課	平成24年8月21日		
ものづくり振興課	平成24年8月21日		
農業技術課	平成24年8月21日		
園芸畜産課	平成24年8月21日		
農地整備課	平成24年8月21日		

(2) 書面監査

監査実施機関	工業技術総合センター	中信教育事務所
人事委員会事務局	工業技術総合センター精密・電子技術部門	北信教育事務所
労働委員会事務局	工業技術総合センター情報技術部門	総合教育センター
佐久地方事務所	工業技術総合センター食品技術部門	県立長野図書館
諏訪地方事務所	工科短期大学校	県立歴史館
下伊那地方事務所	松本技術専門学校	体育センター
松本地方事務所	岡谷技術専門学校	飯山北高等学校
北信地方事務所	飯田技術専門学校	飯山高等学校
消防学校	佐久技術専門学校	下高井農林高等学校
消防防災航空センター	上松技術専門学校	中野立志館高等学校
松本空港管理事務所	南信労政事務所	須坂東高等学校
男女共同参画センター	中信労政事務所	須坂高等学校
長野消費生活センター	北信労政事務所	須坂園芸高等学校
松本消費生活センター	東京観光情報センター	北部高等学校
飯田消費生活センター	佐久農業改良普及センター	長野吉田高等学校
東京事務所	諏訪農業改良普及センター	長野高等学校
短期大学	下伊那農業改良普及センター	長野西高等学校
佐久保健福祉事務所	松本農業改良普及センター	長野商業高等学校
諏訪保健福祉事務所	北信農業改良普及センター	長野東高等学校
飯田保健福祉事務所	野菜花き試験場	犀峽高等学校
松本保健福祉事務所	野菜花き試験場佐久支場	長野南高等学校
北信保健福祉事務所	佐久家畜保健衛生所	篠ノ井高等学校
須坂看護専門学校	伊那家畜保健衛生所	更級農業高等学校
木曾看護専門学校	松本家畜保健衛生所	松代高等学校
福祉大学校	長野家畜保健衛生所	屋代南高等学校
精神保健福祉センター	水産試験場	坂城高等学校
総合リハビリテーションセンター	林業大学校	上田千曲高等学校
西駒郷地域生活支援センター	佐久建設事務所	上田高等学校
中央児童相談所	飯田建設事務所	上田染谷丘高等学校
松本児童相談所	松本建設事務所	上田東高等学校
飯田児童相談所	千曲建設事務所	丸子修学館高等学校
波田学院	須坂建設事務所	東御清翔高等学校
女性相談センター	長野建設事務所	蓼科高等学校
上田食肉衛生検査所	北信建設事務所	望月高等学校
松本食肉衛生検査所	犀川砂防事務所	軽井沢高等学校
長野食肉衛生検査所	姫川砂防事務所	北佐久農業高等学校
動物愛護センター	土尻川砂防事務所	岩村田高等学校
環境保全研究所	東信会計センター	野沢南高等学校
千曲川流域下水道建設事務所	中信会計センター	白田高等学校
計量検定所		小海高等学校

富士見高等学校	松本ろう学校
茅野高等学校	長野養護学校
諏訪実業高等学校	伊那養護学校
諏訪清陵高等学校	諏訪養護学校
諏訪二葉高等学校	花田養護学校
岡谷東高等学校	稲荷山養護学校
岡谷南高等学校	若槻養護学校
岡谷工業高等学校	寿台養護学校
箕輪進修高等学校	飯田養護学校
上伊那農業高等学校	安曇養護学校
高遠高等学校	小諸養護学校
伊那北高等学校	飯山養護学校
伊那弥生ヶ丘高等学校	木曾養護学校
赤穂高等学校	長野中央警察署
駒ヶ根工業高等学校	中野警察署
飯田高等学校	長野南警察署
飯田風越高等学校	千曲警察署
飯田工業高等学校	上田警察署
飯田長姫高等学校	佐久警察署
下伊那農業高等学校	茅野警察署
阿智高等学校	諏訪警察署
阿南高等学校	岡谷警察署
蘇南高等学校	伊那警察署
木曾青峰高等学校	駒ヶ根警察署
田川高等学校	飯田警察署
梓川高等学校	阿南警察署
松本工業高等学校	木曾警察署
松本県ヶ丘高等学校	塩尻警察署
松本美須ヶ丘高等学校	松本警察署
松本蟻ヶ崎高等学校	安曇野警察署
松本筑摩高等学校	大町警察署
明科高等学校	科学捜査研究所
豊科高等学校	交通機動隊
池田工業高等学校	高速道路交通警察隊
大町高等学校	東北信運転免許課
大町北高等学校	中南信運転免許課
白馬高等学校	警察学校
長野盲学校	機動捜査隊
長野ろう学校	

(注) 書面監査は、平成24年11月6日までに終了しました。

2 企業特別会計

(1) 実地監査

監査実施機関	監査年月日
松塩水道用水管理事務所	平成24年6月14日
企業局	平成24年7月9日

(2) 書面監査

監査実施機関
南信発電管理事務所
北信発電管理事務所
上田水道管理事務所
川中島水道管理事務所

(注) 書面監査は、平成24年11月6日までに終了しました。

監査委員事務局